

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 6 月 15 日

事業名称		民間学童保育所運営補助金事業費〔民間学童保育所運営補助金事業費〕									
予算科目	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 7	学童保育所費	事業番号	2			
事業の種別	☐ 市単独 ☒ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	青少年		課		青少年育成		係	課長名	石川 博隆		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	2 - 4		
【施策名】 児童福祉の推進								総合計画書 (ページ)	59		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	民間学童保育所運営団体				団体数						
	→										
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
運営団体が適切な運営ができる状態				団体数							
→											
③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)							
補助金の交付				補助金の支出額							
→											
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標			
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標			
	対象指標	①の数値	人		1	1					
	成果指標	②の数値	人		1.0	1.0					
	目 標	②の目標値									
目標値設定の考え方											
活動指標		③の数値	円		18,242,300	20,051,100					
3 経費	事業費(実績)		円		18,242,300	20,051,100	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円		7,071,300	8,482,100					
		特定財源	円		11,171,000	11,569,000					
		(うち受益者負担)	円		0	0					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人		0.1	0.1					
		所要人数(再任用)	人								
		職員人件費(再任用以外)	円		831,000	831,000					
		職員人件費(再任用)	円								
事業費+人件費		円	0	19,073,300	20,882,100						
4 環境変化等	(1) 開始年度		30 年度								
	(2) 環境の変化										

事業名称	民間学童保育所運営補助金事業費〔民間学童保育所運営補助金事業費〕			
担当部署・課長名	青少年	課	青少年育成	係 課長名 石川 博隆

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	なし			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	☐ 取り組んだ	取組手法：		
	☒ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点			
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）			
	平成30年度からの実施事業の為、対象外			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。			
	・民間学童保育所の担当者と随時連絡をとり、補助金申請に遅滞のないよう努めた。 ・申請時におけるチェックシートを使用し、事務の効率化や補助金交付の更なる適正化を図った。			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）			
民間学童保育所の利用を推進するため、待機児童の保護者へ案内を行う。				
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）			
	施策名： 児童福祉の推進			
	☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）			
	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止			
	【取組内容】			
	民間学童保育所運営団体の運営を円滑にするため、補助金の交付を行う。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等			
	交付対象の民間学童保育所運営団体から、補助対象経費の拡大を求められている。			